

「志は千里 道は平素にあり」

校長 村上俊二

新年おめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

「一年の計は元日にあり」と言われま
す。どの子も、新年の誓いや来るべき
進学・進級に向けた大きな決意を持っ
たことと思います。

表題の言葉は始業式で子どもたちに
話したものです。「志」はこうしようと
心に決めたこと、自分の夢や希望です。
千里とは約四千kmですから、「自分の
夢を成し遂げるには、長い長い道のり
が必要だ」ということです。

「道は平素にあり」の「道」とは方法
と言うこと、また「平素」は日ごろと
かふだんという意味で、つまり、夢を
実現する方法は、日ごろ一日一日を大
切にし、いつも初心を忘れずに努力し
続けるしかないという意味でしょう。

「夢は高く大きく掲げなさい。そして
それに向かって毎日の一歩一歩を大切
に努力しなさい。」ということです。

神石小学校では、子どもたちの目標
実現に向けて、教職員一丸となって努
力して参ります。保護者・地域の皆様
の変わらぬご支援をお願いします。